

PRINCETON

液晶ディスプレイ

PTFBLD-22W

PTFWLD-22W

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、液晶ディスプレイを設置してください。

目次

目次.....	2
1. OSDの概要と基本操作.....	3
OSDメニューの概要.....	3
各ボタンの機能.....	4
基本的な操作方法.....	5
各項目の設定方法.....	7
2. 設定項目.....	8
自動画面調整.....	8
ピクチャー調整.....	8
入力選択.....	9
オーディオ調整.....	9
カラー調整.....	10
インフォメーション.....	11
マニュアル画像調整.....	12
設定メニュー.....	13
メモリーリコール.....	13
3. 便利なダイレクトキー機能.....	14
4. 用語集.....	15

1. OSDの概要と基本操作

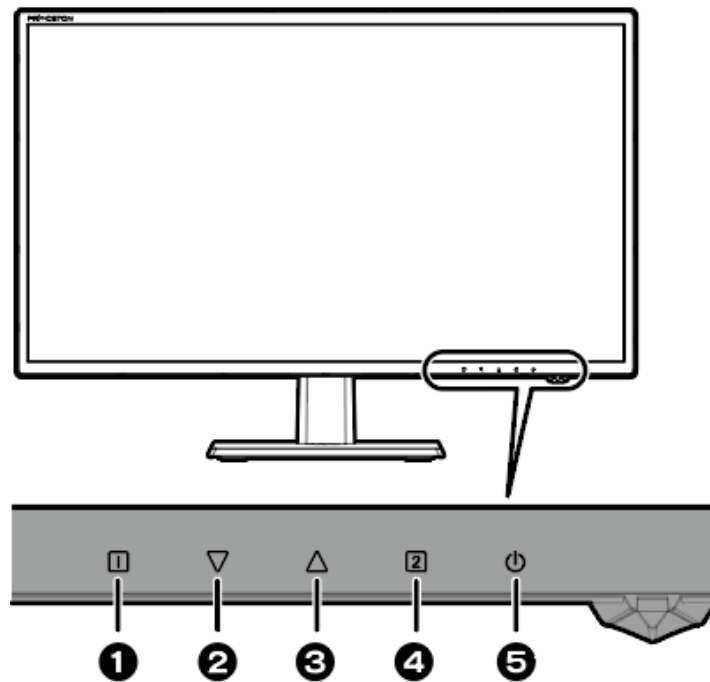
OSDメニューの概要

OSDメニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。
OSDメニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。








各ボタンの機能



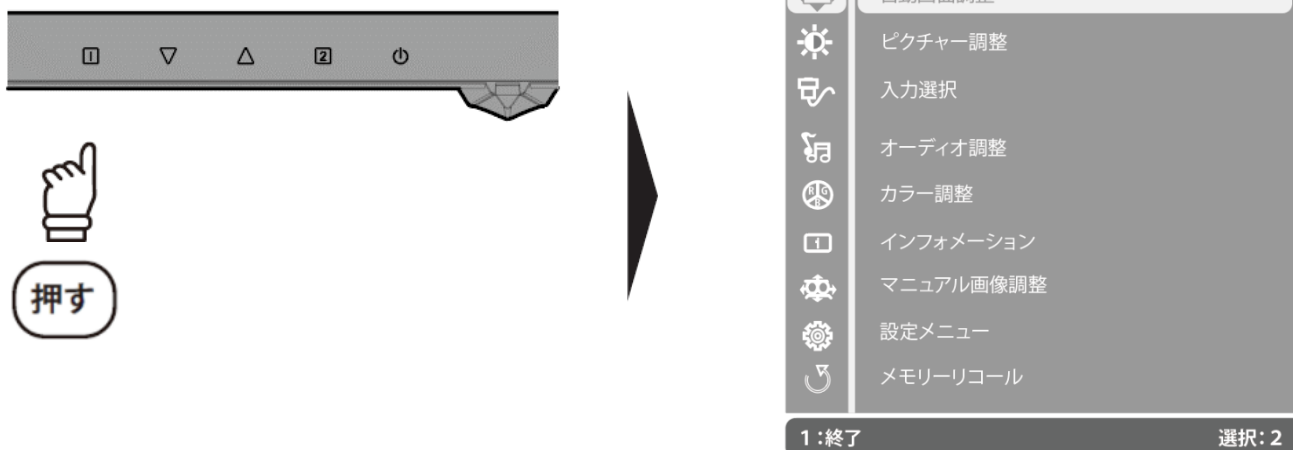
ボタン操作

本体背面のボタンは OSD メニュー操作の他、利用頻度の高い機能のショートカット（ダイレクトキー）として機能します。詳細は「[3. 便利なダイレクトキー機能](#)」をご覧ください。

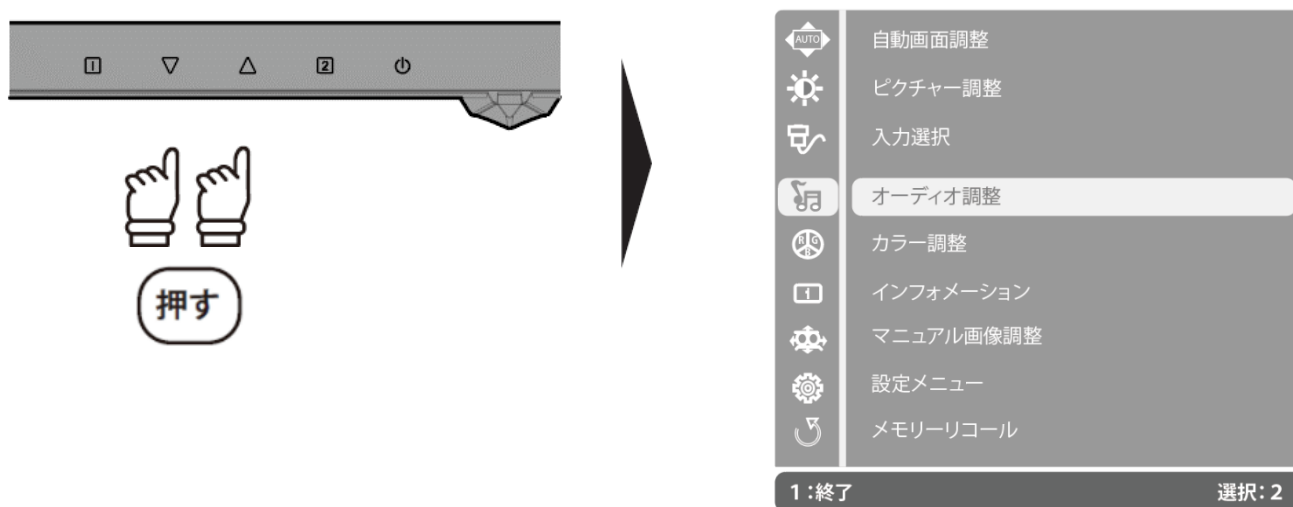
①	 1 ボタン	・ キャンセル（OSD メニュー表示時） ・ OSD メニューの起動
②	 下ボタン	・ 移動（OSD メニュー表示時）
③	 上ボタン	・ 移動（OSD メニュー表示時）
④	 2 ボタン	・ 決定（設定値の変更を確定）／実行
⑤	 電源ボタン	・ 電源の入切

基本的な操作方法

- ① ① ボタンを押すと、画面に OSD メニューが表示されます。



- ② ▽ ▲ ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。



- ③ ② ボタンを押して右メニューへ移動します。



- ※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。
- ※ 選択・設定できない項目はグレーで表示されます。

- ④ ▽ ▲ ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。

- ⑤ ② ボタンを押して任意の値へ変更します。

※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

- ⑥ 変更が完了したら ① ボタンを2回押して、OSDメニューを終了します。

各項目の設定方法

■ 数値バーの設定

▽ △ ボタンを任意の数値になるまで数回押すか、押し続けます。



押す

音量



→ △ ボタンで数値が増える

→ ▽ ボタンで数値が減る

■ ON/OFF 選択肢の設定

□ ボタンで ON (チェックが入った状態) または OFF を選択します。



押す

ミュート

または

ミュート

■ サブメニューの設定

- ① □ を押してサブメニューへ移動します。
- ② ▽ △ ボタンで任意の値へ移動します。
- ③ □ ボタンを押して確定します。

2. 設定項目

自動画面調整

アナログ入力信号 (D-Sub) 接続時の画面位置や位相を自動的に調整します。

※ 映像信号入力が VGA (D-Sub) の場合のみ実行できます。

ピクチャー調整

画面の明るさやコントラストなどを調整できるメニューです。

項目名	説明	設定値
コントラスト	画面のコントラストを調整します。	0 ~ 100
輝度	画面の明るさを調整します。	0 ~ 100
DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ オンに設定すると、[輝度]、[エコモード]は変更できません。	オン オフ
エコモード	消費電力を抑えるモードです。 ※ オンに設定すると、[コントラスト]、[輝度]、[DCR]は設定できません。	オン オフ
Over Drive	中間色の応答速度を向上させ動画のブレを軽減する機能です。	オン オフ

入力選択

画面に表示する映像信号を選択できるメニューです。

項目名	説明
VGA	VGA (D-Sub) を選択します。
HDMI	HDMI を選択します。
DisplayPort	DisplayPort を選択します。
Auto	入力された映像信号を検出し自動的に映像を表示します。

オーディオ調整

音量の調整ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
音量	音量を調整できます。	0 ~ 100
ミュート	ミュートの切り替えをします。 ※ オンに設定すると、[音量]は設定できません。	オン オフ
オーディオ 入力	HDMI または DisplayPort 接続時の出力音声を選択します。 Line-in を選択すると 3.5mm オーディオジャック (入力) からの入力音声を使用します。 ※ VGA (D-Sub) 接続時は設定できません。	HDMI または DisplayPort Line-in

カラー調整

色温度やプリセットモードの切り替えができるメニューです。

項目名	説明	設定値
クール	画面全体を寒色系の色味にします。	
ノーマル	画面全体を通常の色味にします。	
ウォーム	画面全体を暖色系の色味にします。	
ユーザーカラー設定	赤・緑・青の色味を個別に変更できます。	赤：0～100 緑：0～100 青：0～100
プリセットモード	ご使用の用途に適した画面設定へ切り替えできます。 ※ 標準以外を選択した場合、 [ピクチャー調整]の[OverDrive]以外の項目、 [マニュアル画像調整]の[シャープネス]、 [カラー調整]の[プリセットモード]以外の項目は設定できません。	標準 ゲーム 映画 風景 テキスト
Blue Light Reducer	青色の発色をカットしブルーライトを軽減する機能です。 ご利用シーンに合わせて四段階から選択できます。 ※ オフ以外を選択した場合、 [ピクチャー調整]の[コントラスト]、 [カラー調整]の[Blue Light Reducer]以外の項目は設定できません。	オフ 1 2 3 4

インフォメーション

出力している映像の情報が表示されるメニューです。
以下の4つの情報が表示されます。

- 解像度
- 水平周波数
- 垂直周波数
- ドットクロック

マニュアル画像調整

アナログ入力信号の画像調整や拡張機能の設定を行うメニューです。

項目名	説明	設定値
水平/垂直 位置	画面の表示位置を調整します。 ※ DisplayPort、HDMI 接続時は設定できません。	水平位置：0 ~ 100 垂直位置：0 ~ 100
クロック	画面に縦縞やちらつき、にじみが表示される場合に画面の位相を調整します。 ※ DisplayPort、HDMI 接続時は設定できません。	0 ~ 100
フェーズ	画面にちらつき、にじみが表示される場合に調整します。 [クロック]を正しく調整したあとに[フェーズ]調整を行います。 ※ DisplayPort、HDMI 接続時は設定できません。	0 ~ 100
シャープネ ス	文字や画像がにじんで見える場合に画面のシャープネスを微調整します。 ※ 最大表示解像度の信号が入力されている場合は設定できません。	0 ~ 4
画質モード の調整	画面の解像度に関わらず、アスペクト比（縦横比）を固定したまま拡大表示できます。 ※ 解像度が 16:9 の場合は設定できません。	アスペクト比 4:3 フルスクリーン

設定メニュー

OSD の表示設定ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
言語	OSD メニューの表示言語を変更できます。	日本語 英語
OSD 位置	OSD メニューを表示する位置を調整できます。	水平位置：0 ~ 100 垂直位置：0 ~ 100
OSD 表示時間	OSD 操作終了後に、OSD メニューが消えるまでの時間を調整します。	5 ~ 60
OSD 背景	オンに設定すると、OSD メニューを半透明にできます。	オン オフ
LED	LED 点灯／消灯の切り替えができます。	オン オフ



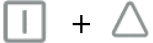
メモリーリコール

実行すると、OSD メニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。

3. 便利なダイレクトキー機能

いくつかの設定は、OSDメニューを表示していない状態でも対応するボタンを押すことで直接メニューへ遷移したり実行することができます。

■ ダイレクトキー操作の一覧

ボタン	遷移先メニュー
 2 ボタン	入力選択
 下ボタン	オーディオ調整 長押し：アナログ自動調整（アナログ接続時のみ）
 上ボタン	プリセットモード
 下ボタン + 上ボタン同時押し	輝度とコントラストを工場出荷状態にします。
 1 ボタン + 下ボタン同時押し	電源ボタンロック／ロック解除
 1 ボタン + 上ボタン同時押し	OSD ボタンロック／ロック解除

4. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率です。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
オーバードライブ	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

本社〒 101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-5 K.A.I. ビル3F

URL : <https://www.princeton.co.jp>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

2020年1月初版

Copyright © 2020 Princeton Ltd.